



2019年10月23日
 東急株式会社
 東急不動産株式会社
 NTT都市開発株式会社
 横浜市

報道関係者各位

「SDGs 未来都市・横浜」が推進するモデル事業 横浜市緑区最大級（※）の複合開発

「緑区十日市場町周辺地域 持続可能な住宅地推進プロジェクト」

11月1日から順次、「ドレッセ横浜十日市場」内の生活利便施設・コミュニティスペースが開業し、20街区が全面開業します

（※）1997年以降に横浜市緑区内で供給された駅徒歩10分以内の民間分譲マンションのうちの3番目の戸数（MRC調べ）

横浜市および東急株式会社、東急不動産株式会社、NTT都市開発株式会社の3社（以下、本事業者）は、共同で「緑区十日市場町周辺地域持続可能な住宅地推進プロジェクト」（以下、本プロジェクト）を推進しています。2019年4月にシニア住宅「クレールレジデンス横浜十日市場」が開業し、全面開業を迎えた緑区十日市場センター地区内21街区に続き、同地区内20街区において、11月1日から順次、「ドレッセ横浜十日市場」内の生活利便施設・コミュニティスペースが開業し、20街区が全面開業を迎えます。

本プロジェクトは、JR横浜線「十日市場」駅から徒歩約7分に位置する緑区十日市場センター地区の20、21、22の3街区から成るプロジェクトです。本プロジェクトにより、多世代向けの分譲住宅や介護、福祉、保育施設など、生活サービス機能が徒歩圏内に整います。住民同士の交流を促す空間を備え、誰もが安心して住み続けられる、良好な住宅地の形成とコミュニティの持続・再生に貢献することをめざします。

20街区は、311戸の分譲マンション「ドレッセ横浜十日市場」のほか、ミニスーパーなど4店舗の生活利便施設、子どもたちの遊び場や地域イベントの会場として活用できるコミュニティスペースで構成されており、9月26日に住居部分の引渡を迎えました。11月1日から順次開業予定の生活利便施設には、学童施設として「株式会社バディ企画研究所」、ミニスーパーとして「株式会社セブン-イレブン・ジャパン」、薬局として「クオール株式会社」、そしてコミュニティスペース併設店舗（クリーニング店舗）として「穂高株式会社」のテナント出店がそれぞれ決定しています。

また、20・21街区にお住まいの方々を主体として運営されるエリアマネジメント法人「一般社団法人横浜グリーンパトクラブ」（以下、本法人）が8月に設立されました。本法人は、本プロジェクトにて整備されるコミュニティスペースや広場などを拠点に、20・21街区の住民と地域で活動する皆様との交流促進、および地域の住環境維持・向上に資することを目的としています。11月23日には、本法人のエリアマネジメント活動第一弾として、街びらきイベント「わくわく10ガーデン〜秋のまちびらき2019〜」を実施する予定です。

今後も横浜市と本事業者は、十日市場町および周辺地域の住民などと連携し、プロジェクトやエリアマネジメントを通じて魅力ある十日市場ブランドの創造や、周辺地域の価値向上、街のさらなる活性化を図っていきます。



▲20街区全体写真 2019年9月撮影

1. 「緑区十日市場町周辺地域 持続可能な住宅地推進プロジェクト」計画地概要

「人と人、地域と地域をつなぎ、誰もが安心して暮らし続けられる街」をめざして、①「暮らし」・②「住環境」・③「しくみ」のそれぞれに目標を設定し、地域の人・資源などの魅力を育む十日市場ブランドの創造を図ります。

① 暮らし: 多世代が暮らし交流できる住まいづくりを行い、暮らしと活動を支える生活サービスを提供

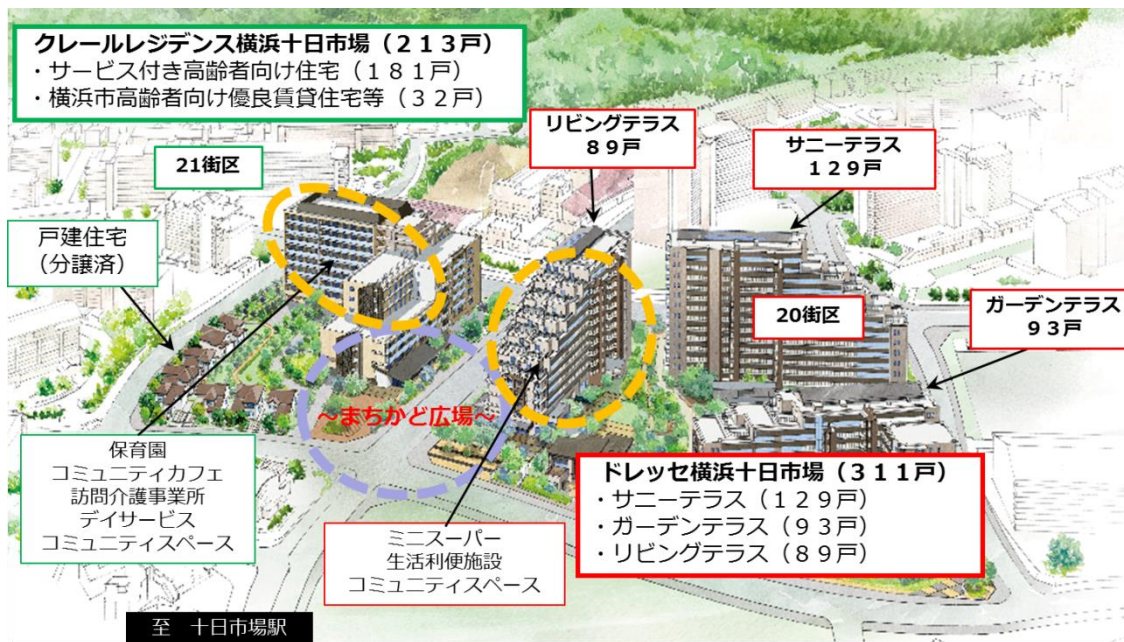
多世代向けの分譲住宅や高齢者、単身者向けの賃貸住宅、戸建住宅を整備します。20街区には、ミニスーパーや、街の新たな交流の場となる、地域に開放されたコミュニティスペース・広場などを設けます。21街区には、コミュニティカフェやデイサービスなどのサービスを提供するほか、保育園といった子育て支援機能を備えます。

② 環境: 交流・賑わい空間と質の高い住空間を整備し、周辺地域とも調和のとれた空間づくりを実現

地域のシンボルとなる広場空間と、広場に接したコミュニティスペースを設け、人々の交流を促します。また、20街区では長期優良住宅認定を取得し、環境に配慮した住宅を供給します。十日市場駅からつながる南北の通りには、歩行者の安全性に配慮した空地を確保し、「新治市民の森」までの空間に連続性を持たせることで、周辺地域との調和を図ります。

③ しくみ: 地域の魅力を高めるエリアマネジメント・省エネを促進するエネルギーマネジメント・住み替えや近居を誘導する住まいのマネジメントの3本柱により、街の活力を維持する仕組みづくりを実施

地域資源を生かした活用した交流型イベントの開催などを通じて、地域への愛着を育み、地域の魅力や資産価値の向上を図ります。省エネに向けては、環境性能の高い住宅の整備、エネルギーの見える化による活動支援を通じ、一人ひとりの活動意識を高める取り組みを行います。また、日常の暮らしや住まいの情報の提供を行う相談窓口を設置し、近隣地域内での住み替えや家族の近居を誘導・支援する体制づくりをめざします。



全体配置イメージ図

所在地	神奈川県横浜市緑区十日市場町1258番92、1481番3
交通	JR 横浜線「十日市場」駅徒歩7分 田園都市線「青葉台」駅バス13分 ・東急バス23系統計3路線
敷地面積	23, 230.27㎡(7, 027.15坪)
20街区	14, 742.06㎡(4, 459.47坪)
21街区	8, 488.21㎡(2, 567.68坪)
用途地域	第一種中高層住居専用地域
所有者	20街区: 事業者、21街区: 横浜市



計画地

2. 20街区について

20街区は、地形を生かした「新治市民の森」へつながる緑化と、広場や交流施設による賑わいと活気の舞台をめざしています。子育て世帯をメインターゲットとした20街区の分譲マンション「ドレッセ横浜十日市場」(311戸)のほか、ミニスーパーなどの生活利便施設を備えています。あらゆるニーズに対応し、多世代コミュニティの形成を図ります。

【「ドレッセ横浜十日市場」物件概要】

所在地	神奈川県横浜市緑区十日市場町1481番3(地番)
交通	JR 横浜線「十日市場」駅徒歩7分
総戸数	311戸
住戸専有面積	62.46㎡～90.42㎡
間取り	2LDK～4LDK
構造/階層	鉄筋コンクリート造/地上14階建(サニーテラス)・地上9階建(ガーデンテラス)・地上11階建(リビングテラス)
売主	東急株式会社、東急不動産株式会社、NTT都市開発株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	株式会社東急コミュニティー
建物竣工	令和元年7月
入居開始	令和元年9月26日
ホームページ	https://www.yokohama-gbp.com/dresser/

【生活利便施設について】

■学童施設 [生活支援施設 (1)]

- ・企業名：株式会社バディエデュケーション
- ・店舗名：バディ放課後サポートクラブ SS-Active 横浜十日市場
- ・開業日：2019年11月1日(予定)
- ・学童保育、通常の預かり保育の中で、バディのスポーツ、文化クラブに参加できる他、新たに学習塾を併設。各個人それぞれに見合った時間割を作成することができる、新しい形の学童保育です。



■ミニスーパー [生活支援施設 (2)]

- ・企業名：株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- ・店舗名：セブン-イレブン 横浜十日市場店
- ・開業日：2019年11月21日(予定)
- ・取扱商品、サービス：

- ・生鮮食品(野菜、果物、精肉)
- ・日用品(文具、化粧品、各種洗剤、衛生用品、雑誌、その他生活雑貨 等)
- ・加工食品(お弁当、おにぎり、パスタ等)、冷凍食品、お酒
- ・イートインコーナー、銀行ATM、コピー、行政サービス(住民票等)、宅配便、切手 等
- ・24時間、年中無休



- ・『「近くて便利」なお店をめざす』をコンセプトに、社会の変化をふまえ、生活や買物に不便を感じている人に、距離の近さだけでなく心理的にも近い存在として商品やサービスを提供していきます。本店は、通常以上に野菜や果物、精肉といった生鮮を数多くご用意し、生活を豊かにする日用品もご提供します。また、イートインコーナー、銀行ATM、コピー機等のサービスもご用意し、地域の方々の利便性向上に貢献します。

■薬局 [生活支援施設 (3)]

- ・企業名：クオール株式会社
- ・店舗名：クオール薬局 ドレッセ横浜十日市場店
- ・開業日：2019年11月23日（予定） ※保険薬局は12月2日開局
- ・全国すべての、病院・医院の処方せんを受付けています。当日不足するお薬も、取り寄せて調剤しますので、かかりつけ薬局としてご活用ください。また、ご自宅へのお届けや、健康セミナーなど、地域の安心・安全を支える薬局として、皆さまの健康をサポートします。



■コミュニティスペース併設店舗 [生活支援施設 (4)]

- ・企業名：穂高株式会社
- ・店舗名：ポニークリーニング 横浜十日市場店
- ・開業日：2019年11月1日（予定）
- ・『「あ キレイ！」の笑顔を』をコンセプトに、洗いにこだわったクリーニングショップです。また、待合コーナーは誰でも気軽に立ち寄り、コミュニケーションが生まれる空間とし、定期的にセミナーやイベントを開催し地域に根差したクリーニングショップをめざします。



3. 21街区について

21街区は緑豊かでゆとりある環境の中で子どもたちや地域住民、高齢者が交流できる舞台としての機能を持たせています。シニア住宅「クレールレジデンス横浜十日市場」(213戸)や「ブランズガーデン横浜十日市場」(分譲済)のほか、保育園や地域住民の方も利用可能なコミュニティカフェ、デイサービスなどを備えています。

【「クレールレジデンス横浜十日市場」物件概要】

所在地	神奈川県横浜市緑区十日市場町1258番92外(地番)
交通	JR 横浜線「十日市場」駅徒歩8分
総戸数	213戸(サービス付き高齢者向け住宅:181戸、横浜市高齢者向け優良賃貸住宅等:32戸)
住戸専有面積	18.00㎡~71.48㎡
間取り	1R~2LDK
構造/階層	RC造 9階建
売主	東急不動産株式会社
運営会社	株式会社東急イーライフデザイン
管理会社	横浜市住宅供給公社(横浜市高齢者向け優良賃貸住宅部分のみ)
設計会社	株式会社東急設計コンサルタント
施工	株式会社フジタ
建物竣工	平成30年12月
ホームページ	https://www.grancreeper.com/tokaichiba/

4. 11月23日(土)開催予定「わくわく10ガーデン～秋のまちびらき2019～」について

本法人のエリアマネジメント活動第一弾として、街びらきイベント「わくわく10ガーデン～秋のまちびらき2019～」を実施します。3月16日(土)には、「クレールレジデンス横浜十日市場」にて、プレイイベント「わくわく10(テン)ガーデン」を開催し、大勢の地域の皆様、20街区・21街区にご入居予定・ご入居を検討中の皆様にお集まりいただきましたが、本イベントはまちびらきに相応しいよう、更に規模を拡大して実施します。地元で活躍している方々・施設の皆様方とともにイベントを実施し、新しく住み始める方々と地域の方々が出会い、地域を知る機会となることをめざします。

主催:一般社団法人横浜グリーンボタン倶楽部

共催:東急株式会社、東急不動産株式会社、NTT都市開発株式会社、横浜市

企画協力:一般社団法人フラットガーデン

また、当日はJR十日市場駅付近にて、『十日市場の「いちば」』イベントも開催される予定です。

5. 今後の情報発信について

■ イベント概要も含め、今後の本プロジェクトに関する詳細は、本法人ホームページにて配信を予定しております。

<https://ygb-club.jp/>

QRコードは以下のものを読み取りください。



参考:「SDGs未来都市・横浜」について

横浜市は2018年6月に、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDGs未来都市」と、その中で特に先駆的な取組をする「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。「環境を軸に、経済や文化・芸術

による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに、SDGs未来都市の大都市モデルに挑戦しています。SDGs未来都市・横浜を確実に実現し、横浜市の持続的かつ心豊かな成長に繋げていくための取組が緑区十日市場町周辺地域に求められています。

